

広報 たかもり

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②0611〔代表〕

人口

— 5月31日現在 —

人口 9,925人男… 4,788人
女… 5,137人
世帯数 …………… 2,602
転入 60 出生 9
転出 63 死亡 9



丈夫な歯をつくらう

高森小で歯みがき練習

としておくと役立ちます

第179号
昭和49年

7月1日

○…「けさ、歯をみがいてきた人は」「ハーイ」みんなが元気に大きな口をあけました。6月7日、高森小学校のよい子たちは、県医務課の歯科医のおじさんに歯みがき訓練を受けました。「きれいになあーれ」「白くなあーれ」音楽に合わせて歯ブラシが一斉に動きます。

○…同校が全校児童 482人の歯の検査結果をまとめたところによると、ムシ歯のない子はたったの60人。10本以上が8人。全体の 84.9%がムシ歯におかされていました。

○…ムシ歯の予防には砂糖分の多い粘っこい菓子、キャラメルなどを控え、食後にうがい、歯みがきをするよう習慣づけたいものです。

- おもな内容
- 高森町6月定例議会ひらく……………(2)
 - 盛会だった新卒就業者研修
「過労」「居眠り」に注意を……………(3)
 - 雨期に多い災害と事故……………(4)
 - 高森その歴史（高森城合戦の時代背景）……………(5)
 - みんながつくる町民のひろば……………(7)
 - 町民文芸・おめでた・おくやみ……………(8)

▽七月七日
寺崎医院 高森②〇三七八
▽七月十四日
小林医院 高森②〇〇七五
▽七月二十一日
本田医院 高森②〇〇一六
▽七月二十八日
後藤医院 南阿⑦〇〇一九

日曜在宅医

「災害弔慰金」を条例化 援護資金の貸し付けも

高森町第二回定例町議会は、六月六日から五日間の日程で開かれました。
初日の本会議は午前十時に開会、岩下町長から高森町一般会計補正予算の専決処分認定を始め、高森町災害弔慰金の支給、災害援護資金の貸付に関する条例の制定など、予算、条例関係など十二議案が提出されました。



町議会には婦人会も傍聴

とくに本会議では、町婦人会有志も傍聴、熱心に審議のように入っていました。以下は可決された主な案件です。
◇高森町災害弔慰金の支給および災害援護資金の貸付けに関する条例を制定
暴風、豪雨などの自然災害で死亡した町民の遺族に対し、災害弔慰金を支給することにしました。また、被害を受けた世帯にも災害援護資金の貸付けを行うことにしました。

◇高森町国民健康保険税条例の一部改正
地方税法の一部改正と健康保険税の税率算定基礎(所得、資産、被保険者数、世帯など)が変わったため、条例の一部を改正したもので、平均五十割の増税となりました。

給付額を大幅引上げ とし九月から適用

●福祉年金額の引き上げ
「老令福祉年金」 六万円(月額
「母令福祉年金」 七万円(月額

「母令福祉年金」 七万円(月額六千五百円)が十一万七千六百円(月額九千八百円)になりました。
●老令特別給付金の引き上げ
四万八千円(月額四千円)が六万六千円(月額五千五百円)になりました。
●母子(準母子)福祉年金の加給要件を緩和
加算対象の子は二十歳未満で、療疾の程度の重い一級障害者でな

●所得制限と公的年金制限などを緩和
福祉年金は、所得の高い場合や公的年金をもらっている場合は、年金の支給が停止されることがありますが、所得制限については本年五月から、本人の所得限度額は五十万円になりました。また、母子(準母子)の所得制限も二人扶養で百七十四万円まではよいことになりました。
●保険料は一月千五百円に
これまで、一ヶ月九百円の保険料が、来年一月から千五百円に引き上げられます。

より改善された国民年金

◇繰越明許費にかかる繰越計算書の報告
四十八年度途中から施行している林道「鍋の平線」新設工事と

本町は、四十九年度で色見環状線の改良工事、年度内に完工できないので、これらの事業財源(二千三百四十五万円)を本年度の一般会計に繰越しました。
◇農地等災害復旧事業を施行
本町は、四十九年度で中坂地区の農地災害を復旧します。事業費は百七十四万円。工期は六月十日から八月三十日までの予定で、町道として認定しました。
◇町道路線の認定
河原地区の通り山一寺尾野線(延長千二百一十二メートル)と、上玉来一山の神線(延長千三百三十七メートル)を町道として認定しました。

「県草地研」に目みはる 盛会だった新就業者研修



県草地畜産研修所で係員の説明を聞く研修生たち

学校を卒業したあと、郷土に残って働いている若者たちを招き、県内の主な公共施設へ案内している町の「新卒産業就業者研修会」が、今年も五月二十九日から二日間の日程で催されました。

これは牛舎を使わない飼育方法に目をみはりました。
このあと、今春開通した菊地スカイラインを走って県庁へ到着。ロビーで今村県議や村上林務観光

「過労」「居眠り」に注意を

11日 夏の交通事故防止運動

交通事故の多い夏に県民総ぐるみで交通の秩序と安全を守り、交通事故の防止をはかろうと、県交通安全推進連盟提唱の「夏の交通事故防止運動」が七月十一日から

七月二十日にかけて、県下全域で実施されます。
毎年、夏季には交通事故による死者の数が増加していますが、昨年の七、八月についてみると、わ

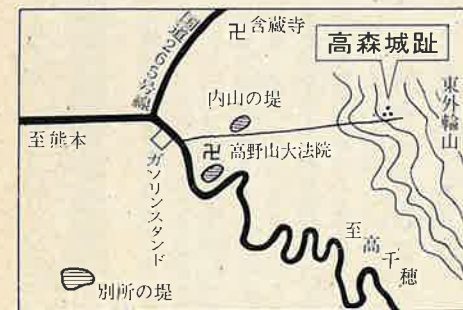
ずか二カ月間に六十五人(年間死者の二四・五割)もの尊い命がなくなっています。これら死亡事故の原因は、過労による居眠り、速度の出し過ぎ、無理な追越し、酒酔いなど無謀な運転によるものが大部分を占めており、一方、歩行者も飛び出し、車輛の直前、直後の横断など交通ルールを無視したことが主な原因のようです。
町では、年間をとおして交通事故

棄権はやめましょう = 7月7日は参議院選挙 =

参議員選挙の投票日(七月七日)まであと数日です。この大切な一票が私たちの生活をよくし、悪くするのです。明るく正しい選挙をする、それが正しい政治につながります。
「だれに入れても大したことないから棄権だ。だれさんにも頼まれたから○」さんを入れる「というふうなことではなく、政治姿勢を正すのは、あなた自身にあるのだと、よく考えて投票したいものです。」



四十八年に県立矢部高校改築中運動場から阿蘇家の「浜の館」の遺跡が発掘され、貴重な金の延べ板土器や器具などの出土品が発見され話題を呼んだことがある。矢部の浜町は、戦国時代、阿蘇家の本拠があった地である。



阿蘇氏は平安朝末期に莫大な社領を持ち、経済上の基礎が強固になり、源平二氏の争いを機とし、

高森城合戦の時代背景

高森とその歴史

執筆 今村俊男

後侵入を企てていた。肥後には阿蘇氏と菊池氏と相良氏があった。

菊池氏は南朝の忠臣で活躍したが、重朝の後は次第におとろえた。相良氏が肥後に来たのは、源頼朝が鎌倉に幕府を開いてから十三年後の千二百五年(元久二年)人吉の地頭となり、次第に勢力を広げた。

阿蘇氏は平安朝末期に莫大な社領を持ち、経済上の基礎が強固になり、源平二氏の争いを機とし、



(昭和46・7村山の国道で集中豪雨による大災害)

早目に避難の心がけ スリッパが命とり

対策だけは心得ていてほしいものです。

交通事故

長陽村役場前の国道三二五号線、立野方面に向く雨の中を突っ走るダンブカーが、カーブから姿を見せた乗用車に気付き、急ブレーキをかけたところ、車はスリッパ、横滑りしたまま乗用車と衝突しました。乗用車の運転手と後部座席に乗っていた婦人が即死、同乗の二人も重傷——これは昨年の梅雨期に起った雨期特有の事故例です。

昨年六月の県下の交通事故は八百七十七件で十九人が死亡、千五百七十七人が重軽傷を負いました。雨にぬれた路面がスリッパするのには常識なのに、晴天と同じような感覚で運転する人がいかに多いかを物語っています。

雨天時には、悪条件が重なりま

す。停止距離は想像以上に長くなり、晴天時六十キロのスピードならば約十六メートル止まるのが、雨天時には約一・五倍の五十二メートルかかります。また視界はワイパーの作動範囲に限られ、一方、歩行者側もカサなどとして自動車に気付くのがおくれれます。とくに夜間は普通五十キロ先まで見通しがききますが、雨の日はわずか二十五メートル。障害物を発見してブレーキをかけても間に合いません。

スリッパ、見通しの悪さ、ブレーキは急ブレーキをかけず段階的に踏む——こんな雨中におけるドライビングポイントは大抵でも知っているはずなのに、無理な追越しやスピードを出しすぎるドライビングは意外と多いようです。また長雨のうっとうしい精神状態からくるイライラ運転も禁物です。平素より十キロ以上速度を落とし、車間距離はいつもの二倍を保って、急ブレーキや急ハンドルを必要としないような安全運転を心掛けることが大切です。

「民謡踊り」にうつとり

色見 青年団 老人ホームを慰問

一生懸命にこしたばかりの演芸でお年寄りを慰めよう——色見青年団(山室説生団長)では六月九日、長陽村の「湯の里荘」老人ホームと阿蘇町の特別養護老人ホーム「みやま荘」を慰問しました。

色見青年団が結成されたのは昨年四月。団員は農家の後継ぎや農協、学校職員など総勢十七人。この日に備えて、二週間ぶつ通しの猛げいこにはげました。演芸の振り付けは白水村白川の島田晴二さん(四三)です。

プログラムは民謡調と股旅ものを織り交ぜた舞踊や肥後にわか、寸劇と多彩。役者顔負けの二時間



慰問に大喜びのお年寄りたち

城または桜山城趾と呼ぶが、後年、恵良惟澄が南朝に従い、賊軍から城を奪い返し、その後、二子石九郎左エ門居城し、薩軍と戦うなど幾多の歴史を秘めている。現在も石垣、内壕、古井戸等が残っており、恐らくここが南郷城趾であろう。(一説に村山城、下田城、峯城ともいう)

惟恭の子惟次にいたり、大矢野を越え、居城を矢部、岩尾城に移し、その居館を浜の館、浜御殿と称したが、阿蘇家は後陽成天皇の天正十五年まで三百六十五年間、

みんなの説法

昔、精神力という比丘(びく)が深山で修行をしていました。その山に住んでいるカラスとハトとヘビとシカは、いずれも比丘を尊敬し、その徳を慕って毎日いろいろな食物を集めてきては供養をしていました。

苦というこ

かみ殺し、やがては自分自身も殺してしまう。シカは「わたしは最大の苦痛と知っているものは、皆さんと違ったもので、驚怖」です。いつもびくびくと獵師を恐れ、サイやオオカミに気を使い、その影、声などで死にもの狂いに逃げ、時には親

子とも命を落す場合もある——四匹の話聞いて、比丘は「お前たちのしゃべっていることは、いずれも枝葉末節の論ばかりで、その根本をつきとめていない。苦の根本は、身体をもっていることだ。身体がなければ苦しみもない。わたしの修行の目的は、身心の働きを断って、悟りを得ることである」と論しました。(法句譬喻經)

【寸評】これは四番の間答として有名な話です。どうしたら楽に食うことができるか、性道徳の問題、瞋恚による戦争、驚怖を日ごろからの胆力により、どれだけ減らすことができるか、まず根本を見きわめることが大切です。(野尻S生)

お知ろせ

代理人でも申請
できる印鑑証明

現在、本町の印鑑条例では、印鑑の登録を受けようとする人、または登録を受けている人が、印鑑登録証明書を受けとれるときは本人が町民課窓口に出ることになっています。しかし、やむを得ない理由で来れない場合は、本人の委任状があれば代理人でも申請することができます。

なお、本年六月十七日から、この委任状のほかに収入印紙がいらない「代理人選任届」を採用しました。用紙は町民課窓口で用意してありますので、どうぞご利用ください。

身につく規律と根性

若い力・自衛官の募集

規律ある団体生活で技術、責任感、根性を身につけることのできる自衛官。いま第一次の募集中です。資格は十八歳から二十五歳未満の男子。中学卒業程度の学力による簡単な筆記試験、口述試験、身体検査が行われます。

一 等陸・海・空士の初任給は四万三千五百円で、賞与は年三回。

お知ろせ

退職金、年金各手当はもちろんあります。高校や大学の卒業資格を得たい人は定時制や通信教育、夜間部への通学も許されます。そのほか、適性、希望などによって通信士や整備士、各車輛免許などの国家免許取得ができます。

森林の現況調査にご協力を

本年度は阿蘇地域一帯の民有林について、森林の資源調査を行います。合理的な森林経営ができるように計画をたてる年です。

このため、県では六月上旬から

浄水場に芝張り奉仕

草部地区の三老人クラブ



芝張りをする草部老人クラブ

草部、芹口、永野原地区の三つの老人クラブの役員さん四十人は六月十五日、草部農協裏の台地にできた簡易水道浄水場で、芝張りの奉仕を行いました。同地区の簡易水道は四十七、四十八年の二年継続で完成しました。

九月下旬ごろまでの間に、町および森林組合の協力を得て、森林の現況調査をすることになりました。森林所有者の皆さんは、この趣旨をご理解され、ご協力いただきますようお願いいたします。

22日から町内で

老人の健康審査

老人福祉法による老人健康審査が七月二十二日から始まります。

高血圧症、心臓障害、肺気腫、胃疾患、リウマチ性疾患、四肢機能障害など、老人に比較的多い疾病に関して可能な限り綿密な診断を行います。経費は無料です。六十五歳以上の方は、ぜひ受診してください。日程は次のとおり。

▽河原集会所 七月二十二日(午

前九時半～十時半)▽野尻集会所 同日(午後一時半～二時半)▽草部集会所 七月二十三日(午前九時半～十時半)▽草部出張所 同日(午後一時半～二時半)▽上色見小 七月三十日(午前九時半～十時半)▽色見農協 同日(午後一時半～二時半)▽保健所高森支所 八月一日(午前九時半～午後二時半)

保母試験のご案内

県では例年三月上旬に行っておりました保母試験を、今年は八月二十日から二十三日までの四日間を実施することを決めました。申し込み方法は次のとおりです。

〔受験資格〕 ①高校(高等学校)を卒業したもの、または同等

以上の資格を認定された人) ②満十八歳に達した後、児童福祉施設で三年以上児童の保護に従事した人 ③厚生大臣の定める基準に従い都道府県知事が適当な資格を有すると認定した人 ④高校の保育科を来年三月卒業見込みの人。

〔受験申込み〕 ①保母試験受験申込書(県指定の用紙) ②受験資格を有する書類 ③住民票一部 ④受験科目の免除を願ひ出る人は、その科目の証明書を、ただし本県発行の一部科目合格証明書は添付しなくてよい。

〔受験手数料〕 千円の県入証紙を受験申込書にちよう付すること

〔受付期間〕 七月一日から七月二十二日(郵送の場合は消印有効とする)まで。

※詳細については役場福祉係へ。

農村青年派米研修生を募集

国では新しい農業の担い手育成推進事業として、農村青年海外派遣事業(派米研修生)実施要領に基づき、次のとおり研修生の募集選考を実施することになりました。

〔募集締切期日〕 七月二十日

〔県推せん選考日時〕 七月二十四日(水) 午前十時から。筆記(基礎英語、農業一般)試験、面接試験

〔選考場所〕 県庁十階会議室

〔県推せん割当人員〕 十三人

みんながつくる町民のひろば

声



このらん「声」はみなさんのページです。よりよい高森を築くために建設的なご意見をお寄せください。

勤労青少年の日によせて

年少労働者福祉員 岡本克己

七月二十一日(第三土曜日)は勤労青少年福祉法によって定められた勤労青少年の日です。

この勤労青少年の日とは、広く国民が勤労青少年について関心と理解を深め、勤労青少年がみずからすすんで有為な職業人となるよう

文作

私達がまちに待っている簡易水道がやっと完成しました。朝、私達が歩いて行くと、途中、農協の向うに簡易水道のある小さな家が草部全体を受け持っていると思うといつも心がわくわくしてきます。

やっと完成した簡易水道

草部小六年 二子石ゆかり

私達が一年生のころには、水が少なくて困りました。だから手ぶきに「おしぼり」を持ってきたり、飲み水に水筒を持ってきたりしたことを今でも覚えています。

年自身も、この日の意義を十分理解して、各種の行事等へ参加してください。

さきに、東京の勤労青年会館(サン・プラザ)で行われた全国勤労青少年大会で、田中総理大臣は「われわれの祖先が人類の生命をつなぐために、たゆまぬ努力をしたように、われわれも後代の生命のために地道な努力を続ける義務がある」といわれましたが、まったく同感です。

私はその意味で、勤労青少年に自信を持ちなさい。そして、みずから置かれてある立場に、ほかの誇りと感謝を覚えるべきだといいたいです。

給食の時など、給食のおばさんも困っておられたと思います。また、その日の時間に水が出ず、冬は手がつめたくて、赤ぎれの切れのをはがまんしながらも、用水路の水がはいっていました。今年はきれいな水が出るのを期待しています。これは、町内の人々の力とその仕事をされたおじさんやおばさんのおかげだと思えます。ほんとうに簡易水道ができて、よかったなと思います。どうもありがとうございます。

奥さまインタビュー

芹口古畑 後藤美加代さん(23)

ことしの三月、波野村から大字芹口の後藤幸光さんに嫁がれた後藤美加代さんを自宅にお訪ねしました。

◇「農家に嫁がれた理由は、農業が大好きだからです。中学時代はそうでもなかったのですが、広島に遊びに行ったとき、おじ夫婦が共稼ぎをしているのを見て、自分もとても都会では生活できないと感じました。そこで菊池伝留農場へ進学しましたが、寮生活を通じて農業の楽しさを知りました」

農家へ嫁いで幸せ

◇「こんどの農業に思うことは、もともと若い世代が居残ってくれるような魅力ある農業施策がほしいものです。それに私たち農家も、これからは協業化や共販体制づくりをすすめて、農休日の設定など真剣に考えてみる必要があるのではないのでしょうか」



町民文芸



俳句

葉の花句会六月例会作品抄

(アイウエオ順)

岩下 扶美

内田あや女

桐原 寿

柴田ふい子

住吉ながえ

那須きぬ子

林 久恵

平田るり子

古庄 泰子

松岡 信子

肥後狂句

御神火会五月例会入選句

浦塚 南天

林田 一声

アヲ、見本な盛りの良かったが
急ピッチ、南阿蘇にもレジャー基地
さよなら列車、バックに阿蘇の晴れ姿
さぞよかる、媽にゃ失対させとって

おめでた おくやみ

S49.5.16~S49.6.15

出 生			S49. 5. 16～S49. 6. 1		
(住所)		(保護者)	(出生児)	(性別)	(生年月日)
西 丁	山室	昭一	宝 誠	男	49. 5. 12
昭 和	佐藤	光一	桂 一	男	49. 5. 7
下 町	津留	善基	真美子	女	49. 5. 11
上 在	深沢	吉人	一 菜	女	49. 5. 24
村 山	本田雄二	郎	文 隆	男	49. 5. 25
下 町	馬原	益夫	朋 子	女	49. 5. 28
中	工藤	安雄	圭 三	男	49. 5. 14
下 切	工藤	明善	波 子	女	49. 6. 4
河 原	白石	築	琴 代	女	49. 5. 23
津 留	瀬井	幸夫	政富美	男	49. 5. 21

死亡

(住所)	(遺族)	(続柄)	(死亡者)	(年令)	(死年月日)
天神	中村 芳男	母	中村ミエ	73	49.5.19
森	徳山ツギエ	母	徳山シナエ	83	49.5.22
村山	田上 殖	父	田上 重芳	84	49.5.23
芹口	岩下ユキエ	夫	岩下 来	73	49.5.26
津留	野尻 昭生	母	野尻 ツム	50	49.5.16
〃	甲斐シズ子	母	甲斐ムツエ	74	49.6.3
河原	後藤 松記	妻	後藤ケサエ	83	49.6.4
旭通	本田ヨシ子	夫	本田 政二	45	49.5.28
天上	本田サカエ	夫	本田 恵	55	49.5.27
	小崎 勝雄	妻	小崎タミ子	43	49.5.31

雑詠

勅額の山門聳ゆ夏木立
空梅雨や玉砂利響く外宮道
潮の香の伊勢の旅寝の明易し

山村ふみ子

高森峠(車窓より)

草部社倉 今泉多美江(82)

。頭からぐるぐる巻いたガードレールその足もとは高森の町

。九十九曲り峠の桜ソツジの木

手折るなぬすむな眺め絶景

湯の里荘 一老人

。花束の贈呈床かし慰問団

芸たけなわに老らねども

上色見 後藤嘉平(85)

香典返し

ありがとうございます

▽草部社倉の二子石光義さんから(兼熊さんご死去)

▽高森天神の中村芳男さんから。(ミエさんご死去)

▽上津留の野尻昭生さんから。(ツムさんご死去)

▽高森村山の田上殖さんから。(重芳さんご死去)

▽高森、森の徳山ツギエさんから(シナエさんご死去)

▽高森上町の小崎勝雄さんから。(タミ子さんご死去)

▽色見西丁の宇藤ハルエさんは、老齡特別給付金の第一回目受給分全額をご寄付いただきました。

△以上、町社協分▽

▽上津留の野尻昭生さんは、野尻地区の三老人クラブに金一封をご寄付されました。

▽津留下町の瀬井常助さんは、ふもとと会老人クラブに金一封をご寄付されました。